

広報

昭和61年5月15日発行

麻生

No.377
'86 5



たけのこ堀りは 大収穫

まちの人口

		前月比
総人口	18,104人	-15人
男	8,953人	-5人
女	9,151人	-10人
世帯数	4,142世帯	+6世帯

主な内容

- 財政事情書-----P 2.3
- 羽黒山荘が完成-----P 4
- 第2回臨時議会-----P 5
- 新しい年金制度-----P 6
- 住民票などの交付申請等の変更---P 7

町の財政事情書

一般会計最終予算は 三十二億九千八百万円に

60年度

昭和六十年度下半期（六十年三月末日まで）の麻生町の財政事情をお知らせします。一般会計は、当初三十一億二百万三千円を計上しましたが、その後一億九千六百三十八万五千円の追加補正を行ない、六十年度最終予算は三十二億九千八百四十三万八千円になりました。（五十九年度に比べ二%の減）執行率をみると、昨年同時期に比べ、歳入で四・三%、歳出で三・二%の伸びをみせています。

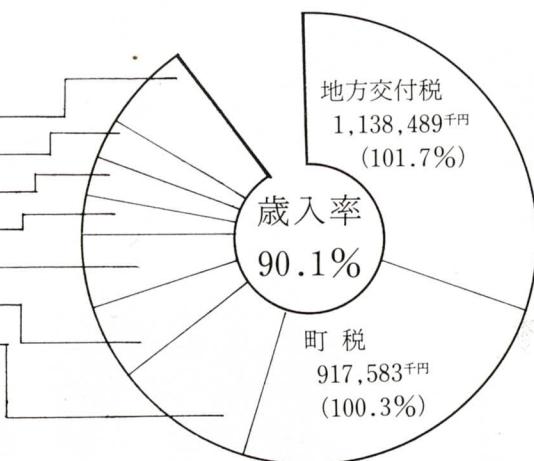
特別会計では、国保特別会計で二千七百九十四万六千円老人保健特別会計で六百二十二万三千円の追加補正が行われ、簡水特別会計では、一千六百六十万五千円の減額補正が行われました。また、白帆荘会計では、事業収益で七十万七千円の追加補正を行いました。

なお、各特別会計最終予算額は、次ページのとおりです。
教育施設では、太田小校舎

(1) 一般会計予算

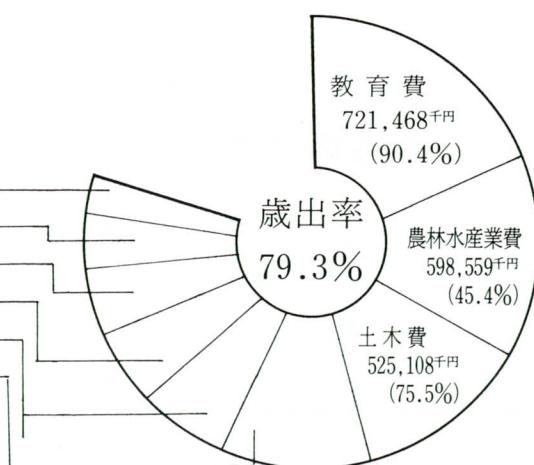
数字は予算額
(%)は執行率

そ の 他	227,225千円(87.3%)
繰 越 金	82,794千円(100.0%)
国 庫 支 出 金	83,115千円(74.1%)
娛 樂 施 設 利用税交付金	87,945千円(103.7%)
諸 収 入	190,178千円(99.4%)
町 債	202,500千円(27.7%)
県 支 出 金	368,609千円(57.8%)



予 算 額 3,298,438千円
町の収 入 2,970,417千円
町の支 出 2,614,433千円

そ の 他	114,964千円(95.0%)
消 防 費	172,169千円(92.0%)
公 債 費	205,527千円(99.1%)
衛 生 費	224,505千円(77.6%)
民 生 費	274,840千円(91.0%)
総 務 費	461,298千円(86.3%)



生活環境の整備では、第二簡水事業が着手され、行方地区の大部分及び小高地区の一部に配水管布設工事が施工されました。

国・地方とも厳しい財政事情にあり、町としても大幅な歳入の伸びは見込めない事から、歳出の削減・合理化を進めながら、住民生活に直結した教育・農業・道路関係の予算確保に努めています。歳入・歳出とも均衡のとれた、健全な財政運営をめざしていますので、皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

(3) 町の財産**(1) 土地及び建物、物品**

名 称	土 地	建 物
施 舎	6,160 m ²	1,933 m ²
学 校	246,062	32,192
公 営 住 宅	21,621	4,391
そ の 他 の 施 設	231,143	5,985
山 林	99,891	
田 畑	28,358	
そ の 他 の 土 地	13,919	535
白 帆 荘	3,869	2,017
合 計	651,023	47,053

物 品 名	数 量	物 品 名	数 量
乗 用 車	1 台	タ イ ャ シ ョ ベ ル	1 台
公 用 車	16	ブル ト ー ザ ー	1
交 通 指 導 車	1	グ レ ー ダ ー	1
マイクロ・中型バス	2	ロ ー ド ロ ー ラ ー	1
ワ ゴン 車	1	ス プ レ イ ヤ ー	2
給 食 配 送 車	3	消 防 自 動 車	3
軽 自 動 車	4	消防小型動力ポンプ積載車	34
小 型 ダ ン ブ	4	コ ピ ー (5) タ イ プ (2) ワ ー プ ロ (1)	8
		フ ア ク シ ミ リ	1

(2) 出資による権利

県農業信用協会出資金	3,740 千円
県信用保証協会出資金	6,497
県漁業信用基金協会出資金	600
県文化福祉事業団出資金	143
国保診療報酬支払基金預託金	1,071
県家畜産物衛生指導協会出資金	220
県労働者信用基金協会出資金	800
空中散布事故損害扶助基金出資金	666
茨城農業用廃プラスチック処理公社出資金	590
勤労者育英基金出資金	380
県建設コンサルタント協会出資金	50

(3) 基金、有価証券

財政調整基金	322,466 千円
土地開発基金	110,955
国民年金印紙購入基金	6,000
国保診療報酬支払準備基金	74,197
し尿処理場建設基金	95,327
第一勧業銀行株券	131 千円
茨城県中央食肉公社株券	8,470

(4) 町民の税負担

税 目	調 定 額	1 世 帯 当 り	
		調 定 額	収 入 済 額
町 民 税	370,970 千円	20,474 円	18,683 円
固 定 資 産 税	373,246	20,600	20,251
軽 自 動 車 税	14,473	799	785
特 別 土 地 保 有 税	7,398	408	370
國 民 健 康 保 險 税	465,281	40,239	38,724

(2) 特別会計予算

(%) は予算に対する執行率

1. 国民健康保険

予算額 1,027,310 千円

収入 941,141 千円 (91.6%)

支出 883,353 千円 (86.0%)

2. 簡易水道事業

予算額 493,581 千円

収入 96,943 千円 (19.6%)

支出 56,271 千円 (11.4%)

3. 老人保健事業

予算額 623,994 千円

収入 573,773 千円 (92.0%)

支出 538,172 千円 (86.2%)

4. 公平委員会

予算額 267 千円

収入 219 千円 (82.0%)

支出 137 千円 (51.3%)

5. 白帆荘運営事業

事業収益予算額 240,717 千円

収入 216,800 千円 (90.1%)

事業費用予算額 240,000 千円

支出 223,427 千円 (93.1%)

(4) 町債

○一般会計債

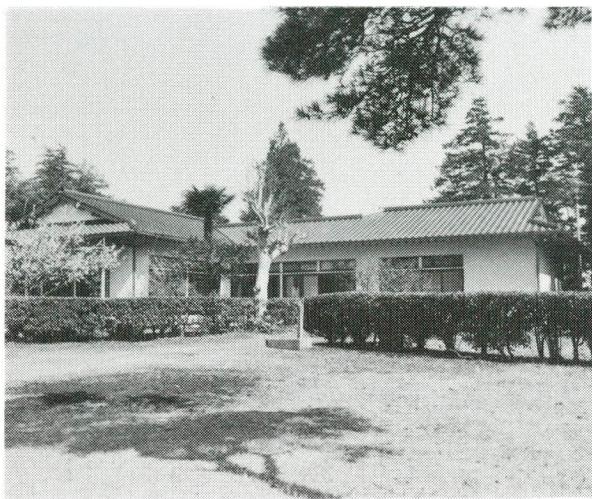
種 類		未 債 還 額
総 務 債	庁 舎 建 設	事 業 債
土 木 債	公 営 住 宅	事 業 債
	都 市 計 画	事 業 債
	臨 時 地 方 道 整 備	事 業 債
	新 規 市 町 村 道 整 備	事 業 債
消 防 債	下 水 道	債
	消 防 施 設 整 備	事 業 債
教 育 債	小 学 校	債
	中 学 校	債
	幼 稚 園	債
	社 会 教 育	債
	保 健 体 育	債
其 他	財 政 対 策	債
	合 計	1,601,164

○特別会計債

種 類		未 債 還 額
白 帆 荘 建 設	事 業 債	11,205 千円
簡 易 水 道 建 設	事 業 債	412,600
合 計		423,805

(5) その他の

登録国債担保権	5,000 千円
白帆荘改築出資金	40,000



すばらしい景観と、深い縁に恵まれた、「羽黒山荘」

会（会長箕輪広）が組織され
地元が中心となり、事業が進
められました。同センターは
建築面積二百平方米、多目的
ホール・和室・調理室などを
備えています。

このセンターは谷津地区の
ほぼ中心地に位置しており、
地域の活動に、また、コミュニ
ティーの場として、大いに
活用されることが期待されま
す。

地域コミュニティの中心となる集落センターが、六十年度は、谷津地区に建設されました。これは、農村集落センター整備事業として建設されたもので、地元で建設委員会

谷津地区にも
集落センターが

羽黒山公園に、麻生町高齢者センター「羽黒山荘」が完成し、四月十九日、同山荘の集会室において、関係者ら五十五名が出席し竣工式が行われました。

建築面積は二百十九平方米、集会室・作業室などを備えています。羽黒山公園管理棟の跡地に建設されたこの山荘は公園から眺める水辺の景観と深い緑にめぐまれており、ご老人の憩いの場としては、最適のところです。

また、建物とあわせて、ゲートボールコート一面が整備されています。

▼利用時間
午前八時半から午後五時まで（五時以降の利用を希望する方は、山荘の管理人さんをご相談ください。）
▼利用は団体で
利用は、原則として団体でお願いします。

高齢者センター

「羽黒山荘」が完成

▼利用申し込み

役場福祉年金課または、山

谷津集落センター



ジャガイモ 栽培農家へお願ひ

六十年茨城県内のたばこ作
に、黄はんえそ病の発生が多く、六十一年作の被害増大が心配されています。

③ たばこ畑に隣接するような畑には、ジャガイモの作付を、極力さけるようお願いします。

① 近隣のジャガイモ畑へのアブラムシ防除の薬剤散布を行う場合についてのご了解をお願いします。なお、大面積にジャガイモを作付けした場合は、たばこ作農家のアブラムシ防除に合せ、薬剤散布を行なうなどご協力をお願いします。

② ジャガイモの種イモは、無毒種イモを使用し、特に保作付は避けるようお願いしま

の自主的活動が大事であり、そのための対策も進められていますが、たばこ黄はんえそ病の伝染源は、主として保毒しているジャガイモから、アラムシによつて伝播されることが明きらかとなつています。

そこで、地域ぐるみの防除対策が必要となりますので、ジャガイモ栽培農家の皆さんのご理解とご協力をお願ひします。

第二回臨時議会

町税条例の一部を改正

麻生町議会第二回臨時会が四月十日開催され、専決処分に関する報告と、議案二件の審議が行われ、すべて原案どおり議決されました。

〔報告第一号〕

専決処分の承認を求めること、麻生町税条例の一部を改正する条例について、実施期日切迫のため、議会を招集する暇がなかつたので専決処分をし、これを議会に報告し承認を求めたものです。

〔専決第一号〕

麻生町税条例の一部を改正する条例、町県民税の非課税限度額の引き上げ等の改正を行つたものです。

〔議案第二十五号〕

麻生町農業委員会委員の推せんについて、町議会の推せんする農業委員として、次の二名を決定しました。〔敬称略〕

長峰 善男（大字蔵川）

根本 善哉（大字小高）
〔議案第二十六号〕
日本に居住する外国人について、その国籍にかかわりなく、国民健康保険適用する旨、改正を行つたものです。

根本 善哉（大字小高）

〔議案第二十六号〕
麻生町国民健康保険条例の一部を改正する条例

お 知 ら せ

◎人権相談

とき 6月5日
午前10:00～午後3:00
ところ 麻生町公民館
担当者 人権擁護委員
法務局職員

◎手話講習会

とき 毎週土曜日
午後2:00～4:00又は
午後6:00～8:00
ところ 鹿島町老人福祉センター
又は、鹿島町中央公民館
※ 詳しくは、福祉年金課まで

◎家内労働旬間

5月21日～31日

家内労働についての相談は茨城労働基準局へ

TEL 0292-24-6215

警察官採用試験の案内

○受験資格 ①S 33年4月2日から、S 39年4月1日まで

○受付期間 5月9日から5月29日まで

○試験 第一次 6月8日(木)

第二次 7月31日(木)

第三次 8月28日(木)

第四次 9月25日(木)

第五次 10月22日(木)

第六次 11月19日(木)

第七次 12月17日(木)

第八次 1月24日(木)

第九次 2月21日(木)

第十次 3月28日(木)

第十一次 4月25日(木)

第十二次 5月22日(木)

第十三次 6月19日(木)

第十四次 7月16日(木)

第十五次 8月13日(木)

第十六次 9月10日(木)

第十七次 10月8日(木)

第十八次 11月5日(木)

第十九次 12月3日(木)

第二十次 1月31日(木)

第二十一次 2月28日(木)

第二十二次 3月27日(木)

第二十三次 4月24日(木)

第二十四次 5月21日(木)

第二十五次 6月18日(木)

第二十六次 7月15日(木)

第二十七次 8月12日(木)

第二十八次 9月9日(木)

第二十九次 10月7日(木)

第三十次 11月4日(木)

第三十一次 12月2日(木)

第三十二次 1月29日(木)

第三十三次 2月26日(木)

第三十四次 3月23日(木)

第三十五次 4月13日(木)

第三十六次 5月10日(木)

第三十七次 6月7日(木)

第三十八次 7月4日(木)

第三十九次 8月1日(木)

第四十次 8月8日(木)

第四十一次 8月15日(木)

第四十二次 8月22日(木)

第四十三次 8月29日(木)

第四十四次 9月5日(木)

第四十五次 9月12日(木)

第四十六次 9月19日(木)

第四十七次 9月26日(木)

第四十八次 10月3日(木)

第四十九次 10月10日(木)

第五十次 10月17日(木)

第五十一次 10月24日(木)

第五十二次 10月31日(木)

第五十三次 11月7日(木)

第五十四次 11月14日(木)

第五十五次 11月21日(木)

第五十六次 11月28日(木)

第五十七次 12月5日(木)

第五十八次 12月12日(木)

第五十九次 12月19日(木)

第六十次 12月26日(木)

第六十一次 1月2日(木)

第六十二次 1月9日(木)

第六十三次 1月16日(木)

第六十四次 1月23日(木)

第六十五次 1月30日(木)

第六十六次 2月6日(木)

第六十七次 2月13日(木)

第六十八次 2月20日(木)

第六十九次 2月27日(木)

第七十次 3月6日(木)

第七十一次 3月13日(木)

第七十二次 3月20日(木)

第七十三次 3月27日(木)

第七十四次 4月3日(木)

第七十五次 4月10日(木)

第七十六次 4月17日(木)

第七十七次 4月24日(木)

第七十八次 5月1日(木)

第七十九次 5月8日(木)

第八十次 5月15日(木)

第八十一次 5月22日(木)

第八十二次 5月29日(木)

第八十三次 6月5日(木)

第八十四次 6月12日(木)

第八十五次 6月19日(木)

第八十六次 6月26日(木)

第八十七次 7月3日(木)

第八十八次 7月10日(木)

第八十九次 7月17日(木)

第九十次 7月24日(木)

第九十一次 7月31日(木)

第九十二次 8月7日(木)

第九十三次 8月14日(木)

第九十四次 8月21日(木)

第九十五次 8月28日(木)

第九十六次 9月4日(木)

第九十七次 9月11日(木)

第九十八次 9月18日(木)

第九十九次 9月25日(木)

第一百次 10月2日(木)

第一百一次 10月9日(木)

第一百二次 10月16日(木)

第一百三次 10月23日(木)

第一百四次 10月30日(木)

第一百五次 11月6日(木)

第一百六次 11月13日(木)

第一百七次 11月20日(木)

第一百八次 11月27日(木)

第一百九次 12月4日(木)

第一百二十次 12月11日(木)

第一百三十次 12月18日(木)

第一百一十次 12月25日(木)

第一百一十一次 1月1日(木)

第一百一十二次 1月8日(木)

第一百一十三次 1月15日(木)

第一百一十四次 1月22日(木)

第一百一十五次 1月29日(木)

第一百一十六次 2月5日(木)

第一百一十七次 2月12日(木)

第一百一十八次 2月19日(木)

第一百一十九次 2月26日(木)

第一百二十次 3月5日(木)

第一百二十一次 3月12日(木)

第一百二十二次 3月19日(木)

第一百二十三次 3月26日(木)

第一百二十四次 4月2日(木)

第一百二十五次 4月9日(木)

第一百二十六次 4月16日(木)

第一百二十七次 4月23日(木)

第一百二十八次 4月30日(木)

第一百二十九次 5月7日(木)

第一百三十次 5月14日(木)

第一百三十一次 5月21日(木)

第一百三十二次 5月28日(木)

第一百三十三次 6月4日(木)

第一百三十四次 6月11日(木)

第一百三十五次 6月18日(木)

第一百三十六次 6月25日(木)

第一百三十七次 7月2日(木)

第一百三十八次 7月9日(木)

第一百三十九次 7月16日(木)

第一百四十次 7月23日(木)

第一百四十一次 7月30日(木)

第一百四十二次 8月6日(木)

第一百四十三次 8月13日(木)

第一百四十四次 8月20日(木)

第一百四十五次 8月27日(木)

第一百四十六次 9月3日(木)

第一百四十七次 9月10日(木)

第一百四十八次 9月17日(木)

第一百四十九次 9月24日(木)

第一百五十次 10月1日(木)

第一百五十一次 10月8日(木)

第一百五十二次 10月15日(木)

第一百五十三次 10月22日(木)

第一百五十四次 10月29日(木)

第一百五十五次 11月5日(木)

第一百五十六次 11月12日(木)

第一百五十七次 11月19日(木)

第一百五十八次 11月26日(木)

第一百五十九次 12月3日(木)

第一百六十次 12月10日(木)

第一百六十一次 12月17日(木)

第一百六十二次 12月24日(木)

第一百六十三次 1月7日(木)

第一百六十四次 1月14日(木)

第一百六十五次 1月21日(木)

第一百六十六次 1月28日(木)

第一百六十七次 2月4日(木)

第一百六十八次 2月11日(木)

第一百六十九次 2月18日(木)

第一百七十次 2月25日(木)

第一百七十一次 3月1日(木)

第一百七十二次 3月8日(木)

第一百七十三次 3月15日(木)

第一百七十四次 3月22日(木)

第一百七十五次 3月29日(木)

第一百七十六次 4月5日(木)

第一百七十七次 4月12日(木)

第一百七十八次 4月19日(木)

第一百七十九次 4月26日(木)

第一百八十次 5月3日(木)

第一百八十一次 5月10日(木)

第一百八十二次 5月17日(木)

第一百八十三次 5月24日(木)

第一百八十四次 5月31日(木)

第一百八十五次 6月7日(木)

第一百八十六次 6月14日(木)

第一百八十七次 6月21日(木)

第一百八十八次 6月28日(木)

第一百八十九次 7月5日(木)

第一百九十次 7月12日(木)

第一百九十一 7月19日(木)

第一百九十二 7月26日(木)

第一百九十三 8月2日(木)

第一百九十四 8月9日(木)

第一百九十五 8月16日(木)

第一百九十六 8月23日(木)

第一百九十七 8月30日(木)

第一百九十八 9月6日(木)

第一百九十九 9月13日(木)

第二百回 9月20日(木)

第二百零一回 9月27日(木)

第二百零二回 10月4日(木)

第二百零三回 10月11日(木)

第二百零四回 10月18日(木)

第二百零五回 10月25日(木)

第二百零六回 11月1日(木)

第二百零七回 11月8日(木)

第二百零八回 11月15日(木)

第二百零九回 11月22日(木)

第二百十回 11月29日(木)

第二百十五回 12月6日(木)

第二百十五回 12月13日(木)

第二百十五回 12月20日(木)

第二百十五回 12月27日(木)

第二百十五回 1月3日(木)

第二百十五回 1月10日(木)

第二百十五回 1月17日(木)

第二百十五回 1月24日(木)

第二百十五回 1月31日(木)

第二百十五回 2月7日(木)

第二百十五回 2月14日(木)

第二百十五回 2月21日(木)

第二百十五回 2月28日(木)

第二百十五回 3月4日(木)

第二百十五回 3月11日(木)

新しい年金制度

最終回

障害年金と遺族年金

障害年金

① 障害基礎年金

▼ 支給要件

国民年金に加入している間に病気またはけがによつて医師の診察を受け、一定の障害状態になつた人に支給されます。ただし、初診日前に保険料を納めていた期間（保険料免除期間を含む）が加入期間の三分の二以上あることが必要です。

また、二十歳前の傷病によって障害となつた人についても、二十歳に達した時から障害基礎年金が支給されます。

障害厚生年金の年金額の計算方法

- 1級 平均月収 × 0.075 × 加入月数 × 1.25
- 2級 平均月収 × 0.075 × 加入月数
- 3級 (2級と同じ) ただし最低保障額45万円
- 障害手当金(一時金) 平均月収 × 0.075 × 加入月数 × 2 (最低保障額90万円)

(注1) 1級、2級は障害基礎年金の上乗せとなる。
(注2) 加入月数が300月に満たないときは300月とする。

ていることが必要) がいる場合は、二人目まで一人につき十八万円、三人目から一人につき六万円が加算されます。

② 障害厚生年金

厚生年金保険の加入期間中に病気またはけがによつて医者にかかり、一定の障害状態になつた人に支給されます。

原則として障害基礎年金の上乗せ給付となりますので、初診日前の保険料納付期間が加入期間の三分の二以上ということは、障害厚生年金の受給にも必要です。

年金額は、別表のとおりです。

遺族年金

① 遺族基礎年金

▼ 支給要件

被保険者または老齢基礎年金の受給資格期間を満たした人が死亡した時に、その人によつて生計を維持されていた子のある妻または子に支給されます。(ここで「子」とは十八歳未満の子または二十歳未満で障害のある子に障ります)。

▼ 年金額

年金額は、妻に支給される

場合は、基本額六十万円に、

子が一人のときは十八万円、

二人のときは三十六万円、三

人以上のときは三十六万円に

一人増すごとに六万円を加え

年金額は、一級(より重い

障害)に該当する人が七十五

万円(月額六万二千五百円)

二級が六十万円(月額五万円)

です。また、受給権者に十八

歳未満の子または二十歳未満

で障害のある子(いずれも受

給権者によつて生計を維持さ

に六万円を加えた額を加算した額を、年金を受ける子の数で割った額。

② 遺族厚生年金

▼ 支給要件

(I) 厚生年金保険に加入している人(加入期間中に初診日がある病気またはけがにより

が死亡したとき)に、その遺族

に支払われます。

(II) 初診日から五年以内に死亡し

た場合を含む)であつて保険

料納付期間(免除期間を含む)

が加入期間の三分の二以上あ

る場合。

(III) 一級・二級の障害厚生年

金の受給者。

(IV) 老齢基礎年金の資格期間

(以上に掲げた額は、いず

れも昭和五十九年度価格)

制度改正について、疑問な

点は、気軽に福祉年金課年金係までお尋ねください。



住民票などの 交付・閲覧申請方法が 変わります

法律の一部改正により、6月一日から住民票・戸籍の附票の写しの交付・閲覧の請求方法が改められました。

住民票や戸籍の附票には、その人の氏名・住所のほか、本籍や住所の異動状況・続柄なども記載されており、これらを無制限に公開すると、今日社会問題となつている就職差別・結婚差別といった差別行為や名誉毀損、プライバシーの侵害などを起こす恐れがあります。今回の改正は、これらを未然に防止し、人権を守ろうというものです。

新しい交付の方法

住民票などの閲覧や写しの交付を請求しようとする人は印かんを持参し、窓口備えつけの用紙に、請求の理由や提出先・住所・氏名を記入して下さい。

請求のできる方は、次の方々です。

- ① 本人と同一世帯に属する者
- ② 本人
- ③ 本人からの委任状、又は同意書を持参した者
- ④ 国・地方公共団体の職員または、弁護士・司法書士等の人が職務上必要とする場合
- ⑤ 町長が相当と認めた人
- ⑥ 電話による請求のとき（原則として出来ません）

固定資産税が 昨年の倍ちかくに なった!?

(質問) 私は57年に住宅を新築し、58年度から60年度まで、25,000円の固定資産税を納付していましたが、61年度に50,000円ちかい税額の納税通知書がきました。どうですか。

(答え) 住宅を新築すると一般住宅の場合、新築後3年度分に限り税額の一部が1/2に減額されます。しかし、4年度目には減額期間がれますので、税額が2倍ちかくになるわけです。

◎減額対象要件

- ① 専用住宅、併用住宅（居住部分が1/2以上あるもの）
- ② 床面積が40m²以上、165m²以下のもの

◎減額される範囲

上記住宅の100m²まで

* 詳細は、役場税務課固定資産税係まで。

税の窓

集まれ サッカー 仲間たち

社教 だより

今やスポーツ人口の中で、愛好者が一番多いといわれているサッカー。

今年度から郡民体育大会の競技種目にも加えられました。しかし、我が麻生町では、サッカー熱がいまひとつ盛り上がりません。そこで、体育協会ではサッカーの愛好者を募り、クラブを組織し、サッカーの振興をはかりたいと考えています。

興味のある方は、ぜひ教育委員会内の体育協会事務局までご連絡下さい。

TEL 72-0811

役場内、内線52.53番



くらしの豆知識

カードの上手な利用法

カード普及の大きな理由は現金の持ち歩きをしなくて済み、商品やサービスが先取りができるなどの便利さでしょう。

買ひ込んでしまつた。
月々の支払いに無理のない
ようになると長期の分割払いにし
たが、利息をたくさん払うこと
となつた。

これらの例が示すように、
使用する心得が必要です。

麻生の文芸

梵鐘のおのづからなる花の冷え
一畳に立ち百畳の花の冷え
花冷えや日ソ交渉難航す
也の割菜の花海雨に日^ひ鸞鳥^{たんじょう}

南崖に梅咲き初むと言ひ添えて
吾待つ友のたより届きぬ
早春の風吹く墓地に鬪病の
かえなき友は独りねむれる
夕茜黄にうすむ空を遠景に
湖ゆく舟のさみし日暮は

空を見上げりや初夏らしい
風もさわやか藤波ゆれて
背すじのばして深呼吸
野立静かに釜の音
二十六 文字苦楽を詠んで
俚謡はわたしの永久の友

羽生晴空	永作	手賀	小沼	茂木	稻川	山口	鴨下
	せい	たつ		芳江	良穂	北星	葉月

助産費などの 支給についてお願い

国民健康保険に加入されている女性の方が出産した場合には、保険給付として一律十三万円（六十一年三月一日以降出産の場合）を助産費として支給しています。

支給の方法は、被保険者が役場町民課の窓口に出生届を提出した時に、現金支給をする方法をとっています。しかし、現金支給をする場合、委託銀行との提携により、午前九時から、午後三時までになつていています。したがつて、午後三時以降に届出がなされま

なお、育児手当金や葬祭費の支給についても同様になりますので、あわせてお願ひします。

戸籍の窓日

おめでとうございます

- カードを作るときはまず、カードの機能とそれぞれの特徴を知ることが大切です。何がセールスポイントなのか、また年会費の負担、紛失盗難保険の範囲はどうなっているかなど、いくつのかード案内、会則、会誌などに目を通すと判別ができます。

◎リボルビング方式とは

●上手に利用する心得

 - 月々の支払いが月収の2割を超えない。
 - 一括払いか、短期間の返済にする。

- 上手に利用する心得
 - 月々の支払いが月収の2割を超えない。
 - 一括払いか、短期間の返済にする。
 - 日ごろレジャー施設やホテル・バーゲンを利用する人々なら、特典を最大限に利用する
 - 利用明細書の確認と銀行口座との照合

おぐやみ申し上げます